

## ～七折小梅とプロの農家のカッコよさに魅せられて～ 大内 祐衣さん(砥部町)

砥部町青年農業者協議会  
ななおれ梅組合員（企画係）  
1989 年生まれ



### ☆経営概況☆

平成 27 年度に新規就農、今治市から砥部町へ移り住み七折小梅の生産に取り組んでいます。（梅50a シキミ10a）

### ☆ここがポイント☆

#### ■はじめは梅の加工業者にでもと思っていました

私は小さいころから梅が大好きで、梅の加工業者に就職したいと考えていましたが、大学のゼミの先生の紹介で「ななおれ梅組合」に出入りさせてもらって、地元の農家さんと一緒にいる時間が長くなるにつれ、「**プロの梅農家のカッコよさ**」に憧れを抱くようになりました。

#### ■どうせ頑張るのなら、大好きな梅に関わりたい！

就職してから頑張らないといけないのはどこも同じだと思います。それなら、**好きな梅に関わるような仕事がいいかな**と思ったのと、最初は農大での研修も考えましたが、どうせなら**一刻も早く就農したかった**ので、大学卒業後、すぐに「ななおれ梅組合」で研修を受けてそのまま就農しました。梅干しだけではなく、シロップやゼリーなどの加工品も作っていて、**七折小梅や七折地区の良さを知っていただきたい**と思っています。

#### ■結婚後も梅中心の経営に従事

平成 28 年に砥部町青年農業者協議会員と結婚。家族の話し合いで夫はいよかんやキウイフルーツ、たまねぎの経営、私は結婚する前から手がけていた梅栽培中心の経営に取り組んでいます。また、2 人の子供に恵まれ、育児中などの栽培管理等は夫に手伝ってもらっています。

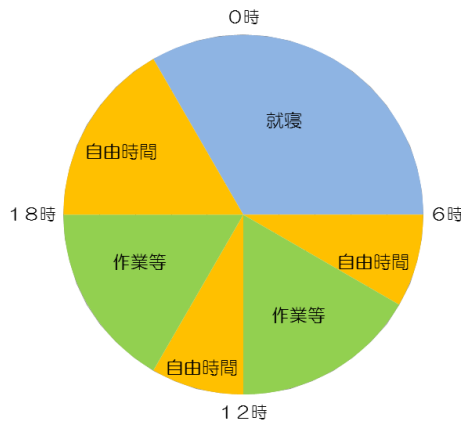


梅栽培管理



梅の剪定作業

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

消費者の方や他の作物を生産する方、青果物販売の方々等、色々な分野の方から日々勉強させていただいています。一番嬉しいのは、七折小梅を喜んでいただいた時です。農作業では、天候で困ることも多いですが、長い時間をかけて成長していく作物を見ると何とも言えない気持ちになります。すぐに結果は出ないことも多いですが、先輩や仲間にも助けてもらいながら一歩一歩進んでいることを実感できる毎日です。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	← 栽培 管理 作業 →					
【普通期】	← 栽培 管理 作業 →				← 休日 →	

☆これからの夢や目指すもの☆

■地域にとって大切なものを残したい！

七折小梅は、地域にとっての宝だと思っています。なので、100年続いた七折小梅の歴史と産地をこれからも維持していきたいです。そして、もっと加工の方法を勉強して、新しい商品を開発しながら、産地の売り込みもしていきたいなど・・・そして、組合員みんなの所得の向上につながるようにしていければいいなと思います。

☆メッセージ☆

■頑張っている女性の農業者で繋がっていきましょう！

一般的には、男性の1.2倍の作業時間がかかると言われていますが、梅は、比較的手間がかからないので、女性でも十分やっていけると思っています。自分がモデルケースとなって、もっと若い方が後に続いて欲しいなと思っています。また、若い女性農業者の方々とお会いして、お互いに頑張っている姿を見て励みにしたいと思っていますので、繋がっていきましょう！



「ななうめちゃん」と梅PR